



ふとした気づきと大きな幸せ 4月28日(金)

朝の早い時間に職員室で仕事をしていると、3年生の江川茉那さんと児島舞さんがあることを私に尋ねました。「廊下にあるゴミを片付けていいですか」と。階段を上る時にゴミがあることに二人は気づいたのでしょう。自主的に片付けようとする姿勢が素晴らしく、そして頼もしい態度に感心しました。その後、職員室前の廊下の掃除を自ら行い、最後に掃除道具入れの整理もしていきました。



話しかけた際、彼女たちは「時間があるから」と言っていました。その時間をおしゃべりする時間や読書をする時間に充てることも関わらず、私たちの廊下を掃除する時間にしたのです。二人の行動のおかげで、その日1日幸せな気持ちで過ごすことができました。茉那さん、舞さん、ありがとうございます。

華道体験 講義・実技 4月27日・28日(木・金)

蕉月流吉田紀月先生が、27日3年生コミュニケーションの時間に華道の歴史や文化についてお話くださいました。そこで生徒たちは華道の始まりについてや、日本文化とお花の接点についてなど、多くの情報をインプットした上で、翌日の28日、5種類のお花を使って自分自身で活けました。講義と実技の様子を紹介します。



家に持ち帰ったお花は再度、別の花器に生け直しました。

講義が終了後、感想を日本語または英語で書きました。その後、お互いの感想や考えを知るために、まず日本語で話し合い、そして英語でも意見交換をしました。今後、外国の中高生と交流する際に今回学び経験した華道について英語で紹介したいと考えています。そうすることで、お互いの文化に触れ、さらに深く対話ができるはずです。そのためにも、多くのことを学び、それらを自分の言葉で積極的にアウトプットしていきましょう。



本校の魅力を発信！“ひだれば”

昨年度の生徒会役員(西崎奨真さん、宮崎悠太さん、小池舞歩さん、三原菜結さん、齋藤ほのかさん)5名が、日高高等学校附属中学校のことをもっと多くの人に知ってもらおうということで、紹介冊子“ひだれば”を作成しました。昨年11月頃より構成や内容を考え、インタビューや情報整理を行い、4月初旬に完成した“ひだれば”が、本校ホームページに掲載されています。ぜひ、仲間の作った冊子を見てください。そして、自分達の学校の良さを他の人たちに知ってもらいましょう！